



平成 23 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 日本精密株式会社
(JASDAQ コード番号 : 7771)
代表者名 代表取締役社長 岡林 博
問合せ先 経理部長 阪井 明男
(TEL (048)225-5311)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 23 年 3 月期 第 3 四半期決算短信
〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 23 年 1 月 31 日に発表いたしました「平成 23 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕
(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の箇所

【添付資料】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報
(2 頁) (2) 連結財政状態に関する定性的情報

3. 四半期連結財務諸表
(7 頁) (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

2. 訂正の理由

設備関係支払手形を仕入債務の増減に含めて表示していたことの訂正であります。

3. 訂正内容(訂正箇所は下線で表示しております)

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報
(2 頁) (2) 連結財政状態に関する定性的情報

【訂正前】

資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期連結会計期間末における総資産は 2,805,765 千円となり、前連結会計年度末と比べ 299,785 千円増加しました。このうち、流動資産は、1,944,597 千円となり、287,626 千円増加しました。これは主に売上高の増加による受取手形及び売掛金の増加 134,214 千円、受注高の増加による商品及び製品の増加 94,902 千円、原材料及び貯蔵品の増加 98,287 千円などによるものです。固定資産は、861,168 千円となり、12,158 千円増加しました。これは主に、生産機械など有形及び無形固定資産の取得による増加 83,493 千円、固定資産の減価償却による減少 77,021 千円などによるものです。

負債合計は 1,686,370 千円となり、257,504 千円増加しました。流動負債は 1,498,431 千円となり、285,289 千円増加しました。これは主に受注高の増加による仕入債務の増加 337,228 千円、短期借入金の返済による減少 40,673 千円、1 年内償還予定の社債の減少 40,000 千円などによるものです。固定負債は 187,939 千円となり、27,784 千円減少しました。これは主に、長期借入金の減少 21,177 千円などによるものです。

純資産は1,119,395千円となり、42,280千円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加41,245千円などによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、19,609千円増加し453,434千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は253,025千円となりました。税金等調整前四半期純利益44,264千円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失84,052千円)の計上、減価償却費77,021千円の計上、受注高の増加による仕入債務の増加337,228千円などがありました。一方、売上高の増加による売上債権の増加134,214千円、受注高の増加によるたな卸資産の増加160,528千円などがありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は86,358千円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出83,493千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は125,351千円となりました。これは主に短期借入金の純減額40,673千円、社債40,000千円の償還、長期借入金の返済37,711千円などによるものです。

【訂正後】

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,805,765千円となり、前連結会計年度末と比べ299,785千円増加しました。このうち、流動資産は1,944,597千円となり、287,626千円増加しました。これは主に売上高の増加による受取手形及び売掛金の増加134,214千円、受注高の増加による商品及び製品の増加94,902千円、原材料及び貯蔵品の増加98,287千円などによるものです。固定資産は861,168千円となり、12,158千円増加しました。これは主に、生産機械など有形及び無形固定資産の取得による増加83,493千円、固定資産の減価償却による減少77,021千円などによるものです。

負債合計は1,686,370千円となり、257,504千円増加しました。流動負債は1,498,431千円となり、285,289千円増加しました。これは主に受注高の増加による仕入債務の増加323,843千円、短期借入金の返済による減少40,673千円、1年内償還予定の社債の減少40,000千円などによるものです。固定負債は187,939千円となり、27,784千円減少しました。これは主に、長期借入金の減少21,177千円などによるものです。

純資産は1,119,395千円となり、42,280千円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加41,245千円などによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、19,609千円増加し453,434千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は239,639千円となりました。税金等調整前四半期純利益44,264千円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失84,052千円)の計上、減価償却費77,021千円の計上、受注高の増加による仕入債務の増加323,843千円などがありました。一方、売上高の増加による売上債権の増加134,214千円、受注高の増加によるたな卸資産の増加160,528千円などがありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は72,973千円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出70,108千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は125,351千円となりました。これは主に短期借入金の純減額40,673千円、社債40,000千円の償還、長期借入金の返済37,711千円などによるものです。

3. 四半期連結財務諸表

(7頁) (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失()	84,052	44,264
減価償却費	86,683	77,021
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,377	956
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,139	1,957
受取利息及び受取配当金	2,423	2,735
遅延損害金	14,035	-
支払利息	14,799	27,740
為替差損益(は益)	8,715	20,763
売上債権の増減額(は増加)	95,541	134,214
たな卸資産の増減額(は増加)	163,334	160,528
立替金の増減額(は増加)	-	21,169
敷金及び保証金の増減額(は増加)	103,894	3,066
仕入債務の増減額(は減少)	47,420	<u>337,228</u>
賞与引当金の増減額(は減少)	10,811	12,547
その他	32,704	85,949
小計	<u>193,680</u>	<u>300,042</u>
利息及び配当金の受取額	5,006	3,402
利息の支払額	12,168	43,493
遅延損害金の支払額	38,260	2,289
法人税等の支払額	6,890	4,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>141,367</u>	<u>253,025</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	2,100	2,700
定期預金の払戻による収入	-	3,600
有形及び無形固定資産の取得による支出	65,079	<u>83,493</u>
有形固定資産の売却による収入	8,455	2
投資有価証券の取得による支出	3,764	3,766
関係会社株式の取得による支出	7,813	-
貸付金の回収による収入	4,175	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>66,127</u>	<u>86,358</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	183,950	40,673
長期借入れによる収入	113,593	-
長期借入金の返済による支出	67,881	37,711
社債の償還による支出	100,000	40,000
設備関係割賦債務の返済による支出	6,623	6,916
株式の発行による収入	150,000	-
自己株式の取得による支出	43	49
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>94,905</u>	<u>125,351</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,046	21,704
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	10,618	19,609
現金及び現金同等物の期首残高	356,552	433,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>345,933</u>	<u>453,434</u>

【訂正後】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失()	84,052	44,264
減価償却費	86,683	77,021
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,377	956
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,139	1,957
受取利息及び受取配当金	2,423	2,735
遅延損害金	14,035	-
支払利息	14,799	27,740
為替差損益(は益)	8,715	20,763
売上債権の増減額(は増加)	95,541	134,214
たな卸資産の増減額(は増加)	163,334	160,528
立替金の増減額(は増加)	-	21,169
敷金及び保証金の増減額(は増加)	103,894	3,066
仕入債務の増減額(は減少)	47,420	<u>323,843</u>
賞与引当金の増減額(は減少)	10,811	12,547
その他	32,704	85,949
小計	<u>193,680</u>	<u>286,657</u>
利息及び配当金の受取額	5,006	3,402
利息の支払額	12,168	43,493
遅延損害金の支払額	38,260	2,289
法人税等の支払額	6,890	4,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>141,367</u>	<u>239,639</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	2,100	2,700
定期預金の払戻による収入	-	3,600
有形及び無形固定資産の取得による支出	65,079	<u>70,108</u>
有形固定資産の売却による収入	8,455	2
投資有価証券の取得による支出	3,764	3,766
関係会社株式の取得による支出	7,813	-
貸付金の回収による収入	4,175	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>66,127</u>	<u>72,973</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	183,950	40,673
長期借入れによる収入	113,593	-
長期借入金の返済による支出	67,881	37,711
社債の償還による支出	100,000	40,000
設備関係割賦債務の返済による支出	6,623	6,916
株式の発行による収入	150,000	-
自己株式の取得による支出	43	49
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>94,905</u>	<u>125,351</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,046	21,704
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	10,618	19,609
現金及び現金同等物の期首残高	356,552	433,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	345,933	453,434

以上